

石峰&抱月のふるさと『波佐まるごと博物館』

波佐ネット通信

No. 213 2022. 8. 1

地域研究センター協議会

【参加団体】

西中国山地民具を守る会

波佐文化協会

能海寛研究会

ほたる湯館G・ゴルフ場

波佐文化協会 50 周年記念誌

『実践的生涯学習活動』 発刊

波佐文化協会は昭和 47 年 8 月 1 日に設立し、生涯学習による町おこしを 50 年間に亘り推進してきました。昭和 47 年 10 月 1 日から 10 年間に亘り、過疎、出稼ぎ、高齢化問題等を解決するため「波佐成人学級」を開設して、コミュニティの復活を目指してきました。昭和 58 年から平成 3 年までは、地域のコミュニティ活動を推進するためにミニコミ誌・季刊『なわて』を発行して全戸配布を行いました。

昭和 61 年から 3 年間に亘り、リーダー養成講座『波佐寺小屋セミナー』を開設し、家庭教育、学校教育、社会教育の基礎講座を学習しました、平成元年から 2 年間に亘り、ふるさとカルチャー『なわて塾』を開設し座学から一歩進んだ視点で行動する学習をしてきました。『なわて塾』では、4 つの専門部会(自然環境開発部会、特産開発部会、観光開発部会、長寿福祉部会)を設け、調査研究を行ない、一般公開フォーラム『観光&長寿福祉』を実施して、「観光と福祉」について提言を行ってきました。

その後『なわて塾』は、第 2 次(H3~H5)、第 3 次(H5~H6)と継続し 28 回開催しました。

平成 10 年には、それまで 25 年間の社会教育活動を取りまとめて『金城の風土記』(B5 判 616P)を発刊し、平成 12 年には、「サントリー地域文化賞」を受賞しました。その副賞を基に平成 14 年に、まんが『西蔵探検家 能海寛』を出版しました。この出版を見た東京のスポーツイベント会社から能海のふるさとで 100 km ウルトラマラソンをしたいとの申し込みを頂き、エイドステーションのサポートを募り、平成 16 年から 3 年間に亘り能海寛のふるさと、ときわ会館を起点に広島県聖湖—深入山—戸河内—加計—温井ダム—王泊ダム—専光寺—大佐山—浄蓮寺—ときわ会館ゴールの 100 km を午前 5 時にスタートして一六時間で巡るロケーションの良いコースで、全国 28 府県から 180 人が参加する賑やかな大会でした。

平成 17 年には「能海寛歌碑」10 基を設置。冊子『能海寛歌碑のしおり』を発行し、18 年度から「能海寛歌碑めぐりウォーク」をスタートさせました。平成 17 年からは、「地域まるごと博物館」構想に基づき、ガイド講習会やふるさと案内を実施して今日を迎えています。

この度、50 周年記念誌『実践的生涯学習活動』A4 判 120P を出版致しました。主なる項目は次のとおりです。

- I 民間主導型の新しい成人教育。
- II 享受型学習からの脱却。
- III 住民の自己教育力の育成。
- IV 地域自立への飛躍。
- V メディア時代へ向かっての飛躍。
- VI ふるさと起こし事業の推進。
- VII カルチャーミュージアム（学べる博物館）の推進。

コロナ禍の中ですので、記念式典と記念講演は取りやめ、「石見地域研究センター」へ展示用パネル「波佐まるごとミュージアム・偉人パネル」A1 判を 20 枚作成して寄贈させていただきます。

波佐文化協会 〒697-0211 島根県浜田市金城町波佐イ 394

E-mail : bunka@hazaway.com ☎ 090-4697-2818

<http://hazaway.com/culture/hazabunkakyukai/>



50 周年記念誌の表紙写真